

ワインと武田信玄公といろいろ

令和3年11月3日に山梨ヌーボーが解禁されました。
「山梨ヌーボー」とは山梨県内で今年収穫されたぶどうで、主に白ワインとなる品種「甲州」または、主に赤ワインとなる品種「マスカット・ベリーA」を使って醸造された新酒ワインのことです。毎年11月3日が解禁日とされています。当日県内で行われたイベントに足を運んだり、自宅で楽しんだり、それぞれ新酒を楽しんだ方も多かったのではないのでしょうか。

今回はワインの原料となるぶどうの歴史を紹介します。

主に白ワインとなる品種「甲州」は峡東地域を中心に長い間栽培されてきた日本固有のぶどう品種です。発祥については諸説言い伝えが残っているそうです。

その一つ、甲州市勝沼町にある大善寺の薬師如来像が持つぶどうは、当時の名僧と言われる行基（ぎょうき）が甲斐の国を訪れた際に見た夢を、像に刻んだというもの。それを祀ったのが大善寺で、行基はぶどうを育て、近隣地域にぶどうの栽培を広めたという伝説です。

もう一つの言い伝えは鎌倉初期。甲斐の国の雨宮勘解由（かげゆ）という人物が、現在の甲州市勝沼町上岩崎にある茶臼山の城の平という場所で、石尊神社の祭祀に行った際、ヤマブドウとは異なるぶどうを発見し、これを石尊の賜り物として大切に持ち帰り、自宅の庭に植えたものが「甲州」になったという説で、いずれも古くからぶどうの栽培地であったことを裏付ける言い伝えだと捉えられます。

山梨ヌーボーが解禁された11月3日は、郷土の英雄、武田信玄公の生誕月でもあり、令和3年は500年を迎えた記念すべき年ですので、信玄公が活躍した時代のぶどう栽培についても紹介します。

戦国時代〜江戸時代には竹で作った棚が登場し、ぶどう栽培が

大きく発展、地域産業として根付いていきますが、ぶどう栽培の歴史の中で重要な転換期となるのが、それまで軒下や畑の片隅で自然のままに栽培されていた方法に、竹で作った棚が登場したことです。

この棚の登場については、戦国時代から江戸時代にかけて甲斐の国にいたと言われる漢方医、徳本という人物が竹を使った棚の作り方を教えて、棚作りのぶどう栽培が始まったとされています。徳本は、「甲州」が、この地の有益な物産になるだろうと予言したとも伝えられています。

この徳本という人物の存在や言動にも様々な説があり、中には、戦国武将武田信玄公に仕えていたという逸話もありますが、いずれにしても、江戸時代と記録にある棚作りのぶどう畑の絵や、明治時代の写真も残っているそうです。

ぶどうにまつわる歴史を知ることによりおいしくワインを楽しむのではないのでしょうか。



勝沼富町の葡萄（現存する最古の甲州）



大善寺



甲州ワイン



甲州式棚栽培

日本遺産 葡萄畑が織りなす風景〜山梨県峡東地域〜(平成30年認定)の主な構成文化財



笛吹市

山梨市

甲州市

「ぶどうの丘」のテラスから眺める、笛吹市、甲州市、山梨市の眺望

いろいろな情報

笛吹市 スパランドホテル内藤

色と香りが楽しめる
甲州ワイン風呂

笛吹市石和町四日市場1690
 大浴場利用時間 6:00～翌1:00
 年中無休



笛吹市 ワインが奉納される、 一宮浅間神社

神社へのワイン奉納は、醸造家の願いから始まったこの地域ならではの習慣。

笛吹市一宮町1684



湯呑み茶碗でワインを飲む光景は、昭和の日常的な光景だった



独特の飲み方・・・ 湯呑み茶碗でぶどう酒を

なんで湯呑みでワインを飲むのか、なんでだろうと思う方もいるのではないのでしょうか。

明治初期に日本ワインが誕生したものの、一般的にはまだワイン文化は成り立っていませんでした。そんな中、明治32年(1899年)の水害の影響でぶどうが不作の年に、地元のワイナリーがぶどうを買い上げ、農家を助けたことをきっかけに、冠婚葬祭などで積極的に

ワインを飲もうという「ぶどう酒愛飲運動」が現在の甲州市勝沼町で起こりました。次第に日本酒の代わりとして、また地産地消の意識のもとでワインが日常と結びつき、一升瓶ワインを晩酌や集まりの席で囲む習慣が育っていきました。

昭和39年(1964年)の東京五輪を契機に訪れたワインブームで、標準サイズ750mlのボトルが主流となりましたが、峡東地域では、主に自宅用、そして地域の集まりなどで飲むワインとして一升瓶ワインが残り、地元では「ぶどう酒」と呼ばれ続けています。人が集まれば一升瓶のぶどう酒を囲み、湯呑み茶碗で杯を交わす光景は、独特のものとなりました。

最近では、ローカルの習慣や文化に触れたいという人も増え、一升瓶ワインの需要が増加中だそうです。そして、峡東地域のワイン販売店では一升瓶ワインも数多く扱っているとのこと。季節はクリスマス、年末、年始。峡東文化をしみじみ感じながらワインで乾杯しませんか。



取材協力：峡東地域ワインリゾート推進協議会
詳細はホームページを
<https://wineresort.jp/about/>



YBSスーパーキャスター
山崎さん(甲州市在住)の
おすすめワイン

ニュー山梨ワイン醸造
株式会社
Delaware2021

りんか
つつむ・果実ショコラ 凜花

まるき葡萄酒株式会社
甲州2021

山梨市 和乃果 つつむ・果実ショコラ 凜花

チョコレートはフランス産の高級
ショコラを使用、ワインのジュレは勝
沼醸造(株)の赤白ワインを使用。

山梨市牧丘町西保下1126
 9:30～16:00(冬季期間11/1～2/28)
 火



甲州市 山梨パン工房モンマロー 山梨だからぶどうぱん

山梨県産マスカットベリーA果汁を
使用。果汁100%でつくったぱん。

甲州市塩山下於曾1567
 平日9:00～17:30 土日祝8:30～17:30
 月(祝日含)年末年始

